

事務事業調書 平成23年度	No 435	課名 清掃事業所	起案者 宮田廣保
事業種別 市民サービス		係名 事業係	決裁者 平岩光
事務事業名 せん定枝リサイクルプラント事業		区分 継続	業務一覧No
			他係名
			他係業務一覧No

### 1 事務事業の位置付けと起案事由(事業の必要性)

総合計画体系	1 安全で循環型社会を築く環境づくり	予算科目(会計)	一般会計
	2 資源循環	予算科目(款・項・目)	20-10-10
	1 ごみ	総合計画以外の計画	
	2 資源化	関連する総合計画の施策	
	4 リサイクルの推進	法定受託事務	無
性質区分	市の内部事務事業		
根拠法令	有 安城市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例第4条		
実施方法	一部委託	委託先	行政関連団体
実施期間	開始 平成13年度	経過 10年目	終了 期間
公約・議会答弁	無		
陳情・市民要望	無		

### 2 事務事業の概要

求める成果	誰(受益者)が	農業経営を行う市民や園芸を楽しむ市民が	~になる	堆肥を利用した農業・園芸を行うことができるようになる
事務事業の内容	剪定した枝葉を処理し、堆肥を製造して市民に配布します。			
事務事業進捗状況	剪定枝葉1,479tを処理、堆肥1,078tを配布しました。			
改善・対策の履歴	破砕機の刃形状の変更、廃水処理方法の改善、重機の更新をしました。 平成22年度では、磨耗した一時破砕機の刃を18枚中14枚、2次破砕機の刃は14枚中8枚取替え更新し、処理能力の向上を図りました。			
環境配慮の視点	環境目標○—基本的施策○—具体的施策○			

### 3 事務事業の事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)	
総事業費 f=a+d+e	56,331	46,784	40,875	39,837	56,978	58,028	63,491	
財源計 a	52,566	43,019	37,110	36,072	36,647	38,450	43,160	
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0	0	0
	その他( )	10,800	12,411	10,800	12,516	11,400	12,954	11,400
	一般財源	41,766	30,608	26,310	23,556	25,247	25,496	31,760
受益者負担金	0	12,411	10,800	12,516	11,400	12,954	11,400	
職員人件費 d	3,765	3,765	3,765	3,765	20,331	19,578	20,331	
内訳 従事職員数	0.50	0.50	0.50	0.50	2.70	2.60	2.70	
人事課予算分人件費 e	0	0	0	0	0	0	0	

4 求める成果を得るための活動

			年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
活動	活動①	活動名 (活動内容)	剪定枝葉処理	見込(単位)	1,500.00	1,500.00	1,500.00	1,500.00
				実績b(単位)	1,500.00	1,399.00	1,500.00	
		指標名(単位)	処理量(トン)	活動の総事業費f 実績	46,784	40,376	58,195	
				単位コストg=f÷b 実績	31.19	28.86	38.80	
	活動②	活動名 (活動内容)		見込(単位)				
				実績b(単位)				
		指標名(単位)		活動の総事業費f 実績				
				単位コストg=f÷b 実績				
	活動③	活動名 (活動内容)		見込(単位)				
				実績b(単位)				
		指標名(単位)		活動の総事業費f 実績				
				単位コストg=f÷b 実績				

5(1) 成果の目標と実績

			年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
成果	成果1	指標名・指標式(単位)		見込(単位)	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00
		堆肥配布量(トン)		実績(単位)	999.00	1,121.00	1,078.00	
				達成状況	達成	達成	達成	
		目標成果指標値	0.00	目標達成年度				
	成果2	指標名・指標式(単位)		見込(単位)				
				実績(単位)				
				達成状況				
		目標成果指標値		目標達成年度				

5(2) 成果1、2以外の成果

成果	市民の意見、利害関係者の声などをプラス・マイナス両面からコスト、成果に分けて具体的に記入	
	市民からの堆肥応募は多く、堆肥の効果も「良い」という意見があります。	

6 単位コストと成果の分析

分析	項目	どのような内部の取り組みや外部要因が影響を与えたのか、プラス・マイナスの両面からコスト、成果に分けて具体的に記入
	単位コスト	1社独占状況であった破砕機の替刃を、対応できる他社を調査・研究の上探し出し、指名競争入札を実施したことで、ランニングコストの低減が図れました。
	成果1,2	年々堆肥需要が高まり、利用者の定着化がみられるようになってきました。

7 所属長の改善案

改善	コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案、市民にわかりやすく説明する	
	優良な堆肥の製造を進めていきます。	

8 方向性

方向性	必要性、効率性、有効性を踏まえ、今後どのように事業を進めるか、方向性を選択し、内容を市民に説明します
維持・継続	今後もより良い堆肥生産のため整備を進めていきます。